参考資料

活動協力員アンケート

活動協力員の皆様へ

日頃より公民館事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和７年度の公民館運営審議会では様々な意見をいただきました。その中で委員より「公民館事業の内容が市民に浸透していないのではないか」という指摘がありました。

公民館が近くにない住民にとっては、公民館事業が浸透していないのではと考え、地域へ出向く「出前型講座」の拡充を検討したいと考えています。地域での学びや交流の機会の充実が公民館の役割として求められており、公民館のあり方も含め考えていく必要があります。

ついては、活動協力員のご意見をお聞かせください。

1. 出前型講座の取組について

● どのような取り組みがあると効果的ですか

（例）孤立の防止につながる参加者同士が交流する機会を設ける
地域活動への参加が増える地域の課題解決に取り組む
地域にこどもの居場所があるとよい

● 考えられる連携先は

（例）学校、地域団体、企業など

2. 公民館のあり方について

地域の学びの拠点となる公民館は、以下の「公民館事業の取組」の中で、特に力を入れるべき取組はどれでしょうか。

「公民館事業の取組」

（１） 人づくり、地域づくりを通した地域コミュニティ活動の活性化への支援
（２） 家庭における教育力向上の支援
（３） 青少年の生き抜く力を育む機会の充実
（４） 高齢者の学習支援や社会参加への促進
（５） 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供
（６） その他（例）教養趣味講座、自主グループ育成など

選んだ取組とその理由をお聞かせください。